

2014.9月号

平成26年9月20日発行

発行元 NPO法人陽だまり
 発行元住所 〒739-0025
 東広島市西条中央7-17-35-101
 電話 082-422-4115
<http://www.npo-hidamari.or.jp>

主な記事

定期総会報告 / ヘルパーアンケート結果
 新活動会員紹介 / 読者のひろば
 活動報告
 事務局日より

定期総会・研修会開催

平成26年5月18日(日)、定期総会が開催され、すべての議案が可決承認されました。総会終了後の茶話会では、新しく会員になった方々を中心に話しを伺いました。テレビニュースで陽だまりを見たのがきっかけになったという退職後の男性、自分たちが気付かないことを教えてもらえると云ってくださるご家族・改めて人と人とのつながりの大切さを実感しました。

今年は、総会に続いて「陽だまりの理念・倫理・プライバシー保護について」をテーマに、活動者研修会も行いました。寸劇やグループワークを通して、「事務所以外では利用者さんのことは話さない」「自分の価値観を押し付けない」など、基本的かつ重要な視点を全員で確認しました。これからも活動者さんの研修の場をつくり、チームワークを高めていきたいと思ひます。



サービスの向上を目指して、6月に訪問介護サービスのアンケート調査を行いました。アンケートは、介護保険の利用者65人と障害者総合支援の利用者4人に配布し、38人から回答をいただきました。回収率は55%でした。概ね高い評価をいただきましたが、若干、厳しいご意見もありました。不十分なところは改善をしていきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



訪問介護サービス利用アンケート結果

※ ()内は人数

1. ヘルパーは計画通り予定された時間に訪問していますか
 - ①訪問している (38)
 - ②時々遅れる (0)
 - ③早く来る (0)
2. ヘルパーはサービス内容を確認後サービスを行っていますか
 - ①行っている (38)
 - ②行っていない (0)
3. ヘルパーの言葉使いはいかがですか
 - ①よい (28)
 - ②ふつう (9)
 - ③悪い (0)
 - ④無回答 (1)
4. ヘルパーの身だしなみはいかがですか
 - ①よい (30)
 - ②ふつう (8)
 - ③悪い (0)
5. ヘルパーは笑顔で対応できていますか
 - ①出来ている (33)
 - ②だいたい出来ている (4)
 - ③出来ていない (0)
 - ④無回答 (0)
6. ヘルパーは計画通りに予定された時間に終了していますか
 - ①終了している (37)
 - ②終了していない (0)
 - ③早く終わる (1)
7. ヘルパーやサービス提供責任者は相談しやすいですか
 - ①相談しやすい (32)
 - ②ふつう (5)
 - ③相談しにくい (1)
8. サービス提供責任者は訪問介護計画書の説明ができていますか
 - ①出来ている (32)
 - ②だいたい出来ている (6)
 - ③出来ていない (0)
9. 事務所の電話対応はいかがですか
 - ①よい (26)
 - ②ふつう (10)
 - ③悪い (1)
 - ④無回答 (1)
10. サービスを受けて以前より安心できる生活になっていますか
 - ①安心できる (35)
 - ②時々不安に思う (3)
 - ③安心できない (0)
11. サービスの満足度についてあてはまるものに○をつけてください
 - ①満足 (26)
 - ②ほぼ満足 (11)
 - ③やや不満 (1)
 - ④不満 (0)

新活動者紹介

- ①陽だまりに入ったきっかけ
- ②趣味・特技
- ③一言



金安 佳代子

- ①以前は利用する側だったけれど、今度は人の役に立てる側でやってみようと思ったから。
- ②山登り
- ③人の役に立てるように頑張ります。

川口 和子

- ①広報の広告に陽だまりが載っていて何となく心にひっかかったので、電話しました。
- ②10年前くらいはあれこれ夢中になってやっていたんですが、今は、誘われれば講演会に行ったり絵を見に行ったりくらいで、広く浅くかじっています。
- ③7年ぶりに仕事をするすると全然使わなかった頭も覚醒します。

新スタッフ紹介



掛谷 果苗

4月から事務局の一員として働かせていただいています。東広島市政40周年と同じくいろいろな経験をし、生きています。丁寧な暮らしが目標で、お菓子作りや植物を育てる(日々の小さな出来事)のを通じ、人に喜んでもらえるのが嬉しいです。陽だまりの人と人とのつながりや温かさが好きですが、それに甘んじず、早く仕事を覚えたいです。

山口 百合

4月より陽だまりクラブのコーディネーターとして働かせていただいています。テレビドラマと映画とスイーツ大好き女子です。ちなみに、最近面白かったドラマは『家族狩り』です。ドキュメンタリーっぽくて人間の暗部を捉えたような作品が好きです。よろしくお祈いします。



読者のひろば



「陽だまり」さんとは私が市内で一人暮らしを始めた時からのお付き合い。色々な相談、アドバイスなど、生活のサポートをしてもらっています。「すごいね」「頑張ってるね」と言ってくださいます。ちょっとした事でもほめられるとうれしくなって、また頑張ろうという「力」が湧いて来ます。いつも応援ありがとうございます。

そのなかで料理は大変です。料理教室や通っているデイケアで教えてもらったりしています。「左手で鶏肉を切り分けるのがむづかしい」と相談した私に、課長さん(デイケア)が教えてくれたのが「ヤキトリ」缶を使った親子丼。男の料理だそうです。私はちょっとアレンジして「とりゴボウ」缶と野菜たっぷりの親子丼にしました。

これからも自分で何が出来るか考えながら、「毎日がりハビリ」頑張ります。みなさん、応援よろしくお祈いします。



筆者： ケアマネジャーサービス
をご利用のR子様

活動報告



1. 福祉有償運送運転者講習会

移動サービス（福祉有償運送）の運転手を育成する講習会を4月19日（土）と4月26日（土）に開催しました。1日目は「関係法令」などを講義形式でみっちり学んだ後、車いす操作や視覚障がい者の介助方法、福祉自動車の操作などの実技を行いました。2日目はセダン車を使った乗降介助を学びました。今回は福山、尾道、大島上島からも参加があり、計11人が修了しました。そのうち3人が陽だまりの運転手として登録することになりました。

（報告：市川マヤ）



2. 陽だまりお茶会

7月8日（火）、大変心配していた天候でしたが、明け方の激しい雷雨から一転、日頃の行いが良いのか天候に恵まれ、無事お茶会を開催しました。今回のスイーツは、活動者で料理男子の0さんが作った水ようかん。クオリティーが高く、ちょうど良い甘さでみなさんから大好評でした。

さて、美味しいスイーツの後は、「達磨情報企画室」による手回しオルゴール。昔懐かしいメロディーが、優しいオルゴールの音色で流れま

す。続いて、オルゴールを聴きながらAさんのハンドマッサージが始まりました。最後に、パワフルなSさんによる「元気体操」です。曲に合わせて楽しく体を動かしますが、Sさんの楽しいナビゲーションでみんな大笑い。たくさんの元気をいただきました。みなさま、またのお越しをお待ちしています。

（報告：山本陽子）



3. 東広島市市民協働のまちづくり推進会議に出席

この度代表の市川が委員の委嘱を受け、7月30日開催の会議に出席しました。この日は、もっぱら住民自治協議会のことに議論が集中し、各委員からは主に3つの問題提起がありました。

一つ目は、小学校区が原則という理念への疑問です。例外がすでに存在すること、担い手不足による統合の可能性があること、構成世帯数が4,800を超える所から69世帯しかない所まで非常にバラツキがあることなど、小学校区に拘ることに既に現状が追いついていません。

二つ目は、住民自治協議会が出来たことで既存の団体の活動が鈍くなったこと、三つ目は、担い手は地域の有力者がボランティアでという方法は既に時代に合わず、相応の報酬を払うべきという意見でした。

これを受けて、将来住民自治協議会の方向性を見直すことが必要との認識を委員一同で共有し、この日の議論は締め括られました。

（報告：市川マヤ）

4. 夏休み子どもの居場所づくり

今年も西条中心部の小学生を対象に、下見福祉会館、寺西地域センター、中央生涯学習センターで8日間開催しました。午前は学生ボランティアの手助けのもと宿題に励み、午後は地域の方や大学生が先生になって体験活動です。今回は、陶芸、工作、ジャグリング体験、スライムづくり、かき氷づくりなどを行いました。応募総数延べ357人で、抽選に通った240人の子ども達が参加しました。また、学生企画はV-pro、OPERATIONつながり（共に広島大学）、広島国際大学真砂ゼミ、ジャグリング部SUJA（修道大学）が担ってくれました。これらの学生を含め、延べ80人のボランティアさんが8日間の運営を支えてくれました。このひと夏の出会いが、子どもたちにとってよい経験となることを願っています。

※ この事業は、マツダ財団、広島県子ども夢基金の助成を受けて行いました。



事務局だより



陽だまりクラブ

今年度から迅速で柔軟な対応を目指して、専用のコーディネーターを配置しました。コーディネーターは岡本と山口が担当します。よろしくお願いいたします。

訪問介護

研修報告

食中毒は1年中発生していますが、特に夏場は細菌による食中毒が多く発生します。6月19日の社内研修では食中毒予防のポイントを学び、ヘルパー間や複数の訪問介護事業所が対応している場合の連携方法や対策を話し合いました。ヘルパー間では、調理した日付を記入したり、適量の食材購入と調理をする、複数の事業所が関わっているお宅では、共有ノートを活用、記録ファイルを統一するなどの意見が出ました。今後も食中毒対策の意識を持ち、安全な食事を提供できるよう努めていきます。

ケアマネジャー

石井、岡本の二人体制で業務を行ってまいりましたが、8月より内部体制変更に伴い、石井が専任で担当させていただきます。管理者市川は変更ありません。

～岡本より一言～

担当させて頂いた利用者の皆様、本当にお世話になりました。8月から陽だまりクラブ担当として、引き続きご縁もあるかと思えます。今後ともよろしくお願いいたします。

～石井より一言～

これから一人体制になりますが、「誠実・迅速」のモットーは変わらず、ご支援させていただきます。よろしくお願いいたします。



放課後こどもくらぶ

無料開放

6月から月1回放課後2時間の無料開放を始めました。微力ですが、地域の子どもたちの「身近な陽だまり」になっていきたいと思えます。

保護者交流会

7月13日。日曜にも関わらず、3名の保護者の参加がありました。初めにスタッフから放課後こどもくらぶへの想いをお話した後、お茶をしながら、和気あいあいと子育てトーク。陽だまりに対する率直なご意見をいただき、大変貴重な2時間になりました。

夏休み

2年目の夏休みは、1年生から5年生までの男女18人が日替わりで来ました。きょうだいや4年生の利用も増え、とても賑やかな毎日。宿題を早く終わらせたい子もいれば、「あそびたい!」「公園に行きたい!」と心ここに在らずの子も。初日は毎日のお楽しみ時間に何がしたいかをみんなで書き出し、話し合いました。そして実現したのが、けん玉大会、ビンゴゲーム、ボーリング大会。この他にも手芸や工作をしたり、手回しオルゴールのミュージックカードづくり、「世界がもし100人の村だったら」のワークショップ、「お金についてあそんで学べるカードゲーム」などの体験活動を行い、盛りだくさんの夏休みでした。



ホームページ

陽だまりのホームページを全面的にリニューアルしました。分かりやすく、魅力的なレイアウトとなっています。各事業のご案内の他、日々の活動やお知らせなどを載せていますのでぜひ訪ねてください。

ご寄付

日本大学校友会東広島地区支部様から、40周年記念事業として10万円のご支援金をいただきました。大切にさせていただきます。ありがとうございました。

広島県大雨災害義援金

この度の広島市の土砂災害に対して募金箱を設置し、義援金を募ったところ、9月18日現在25,500円が寄せられました。同日、東広島市社会福祉協議会を通じて、広島県共同募金会に寄付しました。お気持ちを寄せいただいたみなさま、ありがとうございました。